2019/11/05

関西支部長　山内信幸

**日本比較文化学会関西支部12月例会・関西支部総会のお知らせ**

紅葉の季節となりましたが、関西支部会員の皆さまには、ご清栄のことと存じます。以下の通り、関西支部12月例会および総会を開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

**日時：2019年12月7日（土）　13:30-16:50**

**会場：同志社大学今出川キャンパス　良心館407教室、408教室**

**研究発表**　13:30～16:00

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 良心館　407 教室 | 良心館 408 教室 |
| 13:30～14:00 | 銭　蕾（大阪大学言語文化研究科言語文化専攻博士後期課程）「中国におけるヤオイ愛好者のイギリスドラマ『SHERLOCK』の受容―関係性の読み替えを中心に―」 | 孫 睿卿（同志社大学文化情報学研究科博士前期課程）「雲南省地域を中心とした中国人日本語学習者の聴解力向上のための一考察—音素・語彙・資格試験の関係性を中心に—」 |
| 14:00～14:30 | 劉 薈（中央大学大学院文学研究科教育社会学専攻博士後期課程）「中国内陸部貧困地域の受験文化と家族の教育機能の変容―江西省J県を例にして―」 | 道合裕基（京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程）「太宰治「葉桜と魔笛」における　　　　　　　　　　コナン・ドイル「まだらの紐」からの影響の可能性について」 |
| 14:40～15:10 | 前田葵（京都大学大学院博士前期課程）「The issue of gender inequality content remaining in Japanese secondary English education」 [英語による発表] | 呉 恩英（大阪経済法科大学アジア研究所）「総連の機関紙における在日朝鮮人美術家の活動―1950年代から1960年代を中心に―」 |
| 15:10～15:40 | 廣田麻子（和歌山県立医科大学）「シェイクスピアはいかに西洋古典文学を自作に取り入れたのか：詩的想像力の源を探る」 |  |
|  |  |  |  |

**講演**15:50～16:35 良心館 407教室

中川久公先生（京都恵美須神社宮司・同志社大学嘱託講師）

「日本の伝統（食のよもやま話）」

**関西支部総会** 16:35～16:50 良心館 407教室

　　　1. 関西支部役員人事の件

2. 会計報告

 3. その他

＊例会の後17:30～、懇親会を黄桜治六亭（三条木屋町）にて開きますので、奮ってご参加ください。会費、4,000円程度。出席予定の方は、事務局まで事前にご連絡いただければ幸いです。

＊今後の予定　関西・九州・中四国支部合同例会　2019年12月21日（土）会場：西南女学院大学

関西支部3月例会 2020年3月7日（土）会場：同志社大学今出川キャンパス

　　　　　　　第42回 全国大会　 2020年5月23日（土）会場：北九州国際会議場

日本比較文化学会関西支部事務局

北林利治（京都橘大学国際英語学部北林研究室内）　　VZV00407@nifty.com